

ニッポンのおいしさを海外に発信 日本産米と全農和牛の輸出拡大へ

欧州・米国、東南アジアに、和食・焼肉レストランを積極展開!

おいしい和食に日本産米を

JA全農は、日本の農業生産増大の一助となるよう、日本の安全・安心・高品質な農畜産物の海外普及・販売拡大に取り組んでいます。

米については、各産地のJAから集荷した玄米を全農パールライス㈱などグループ会社で精米して商品を海外へ輸出しており、また玄米を直接輸出し協力会社が現地で精米して販売する取り組みも一部で行っています。このため、香港・シンガポール・ロンドンなどのデパート、スーパーでは日本国内と同じように日本産米を購入できます。また、世界各国での和食レストランの増加に対応し、海外でできるだけ多くのお客様に日本産米を使った日本食を味わっていただく取り組みもすすめています。

あわせて、多収米の作付・生産費の抑制などによる輸出専用産地づくりをすすめるなど、生産から販売まで、米輸出拡大にトータルで取り組んでいます。

和牛を味わうレストラン出店

和牛(Wagyu)は高級牛肉の名称として海外で広く知られています。

JA全農は日本産和牛のブランド化を図るため、「全農和牛」の名称で販売を促進。あわせて香港やシンガポールでは産地ブランド名も使って普及に努めています。現地業者への卸売販売だけでなく、全農グループ直営レストランを設け、本物の和牛のすばらしさを直接伝えています。

平成26年4月に米国・ビバリーヒルズに創作和食料理店「SHIKI BEVERLY HILLS」を出店したのを皮切りに、シンガポールとベトナムにレストラン「花蝶」、英国・ロンドンにレストラン「TOKIMEITĒ」を出店しました。JA全農ミートフーズ㈱は香港に「和牛焼肉 純」を2店舗出店しています。今後も米国や東南アジアなどの地域に出店する予定です。



ロンドンにオープンしたレストラン「TOKIMEITĒ」

全農が進める「たくましい農業づくり」をシリーズで紹介します。